

&lt;横浜市議員（旭区選出）古川なおきの市政活動報告&gt;

第54号

2006年2月15日

一月刊



# 古川なおきレポート

古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@furukawa2002.com

区役所

# 窓口サービスの拡充を！

お元気ですか？

立春を迎えたとはいえ、寒い日が続いております。私のレポートを手に取り、お読みいただきますことに心より感謝申し上げます。

横浜市は平成18年度予算審査（一般会計1兆3千億円）のため連日予算特別委員会が開催されています。私も市民局の質問をしましたので、今回はその中から皆様もご利用される「区役所の窓口サービスの拡充」についてレポートさせていただきます。窓口サービスの代表的なサービスは住民票や印鑑証明書などの発行です。以前はお昼休みは発行できなかったのですが、現在は区役所で8時45分から17時15分まで取り扱っていますし、各種証明書発行のための専用窓口を設置して発行までの待ち時間を短縮し、スムーズに受け取ることができるようになりました。また、二俣川駅にある行政サービスコーナーでは平日の7時30分から19時、土日は9時から17時まで各種証明書の発行を行っています。最近では若葉台地区センターでも各種証明書発行サービスがスタートしました。このように住民票などの発行サービスは土日でも受けることはできますが転入届や出生届、婚姻届などの届出手続きは区役所でなければできません。例えばお休みが土日だけの一人暮らしの会社員の方などは非常に不便です。そこで、いくつかの区役所（港南、磯子、泉、神奈川、瀬谷、青葉）では第2・第4土曜日に区役所で戸籍課と保険年金課などで届出業務ができるようにしました。旭区役所では区政運営方針で苦情ゼロを目指して取り組んでいます。まだ土曜日の休日開庁サービスは実施されていません。私は今回の質問で、土曜日の開庁を、旭区を含め全区で実施すべきと金田副市長

に要望しました。「区民満足度や費用対効果、効率的な執行体制などを総合的に判断し、19年度までには市として統一的な考え方を整理したい。」との副市長の答弁でした。土曜日開庁という市民サービスを向上するためには当然コストがかかりますが、質問のやり取りの中でも明らかになったように先行6区で使われているシステムに約1900万円、そして光熱費・人件費については基本的に職員の代休で対応しているので、それほどコストがかからずに全区役所で実施できると思います。今年は引越しシーズンの3月25日（土）と4月2日（日）の9時から12時を全区統一開庁する予定ですが、今後は第2第4土曜日だけでなく、できれば鎌倉市のように毎週土曜日を開庁できるようにしていただきたいと思います。さらに、今後のコストのことも考え、窓口サービスの民間の活用も提案しましたが、金田副市長は「民間の活用については、個人情報の取り扱いなどの課題がありますが、窓口サービス改善の一つの方策として検討していきたい」と答弁されました。窓口サービスに限らず、費用対効果を考えた上で市民サービスを向上させたいと思います。窓口サービスの詳細は、私の自信作「横浜市コールセンター」（664-2525）をご利用ください！（笑）

その他市民局の質問では地域防犯対策の強化、広報よこはまの改善、市民活動ファンドの普及促進、映像系デジタルコンテンツ産業の集積について提案や要望を踏まえ質問しました。この質問はホームページでもご覧いただけますのでご覧ください。皆様のますますのご健勝をお祈りいたします。

横浜市議員 古川 直季

## &lt;古川なおき予定&gt;

- 2月17日 予算第一特別委員会（局別審査第1日）古川直季が市民局へ質問
- 2月25日 旭区民会議／希望ヶ丘商店街主催横浜FC応援イベント
- 2月27日 予算第一特別委員会（局別審査第4日）古川直季が都市整備局へ質問
- 3月1～9日 予算第一特別委員会
- 3月3・6日 市民教育委員会
- 3月4日 渡邊美樹氏講演会（裏面をご参照ください）／旭区スポーツ人の集い
- 3月10日 本会議
- 3月18日 希望ヶ丘高校桜蔭会

※議会での質問は横浜市HP→横浜市会ページにてインターネット生中継又は録画にてご覧いただけます。ぜひ一度ご覧ください！

主催：希望ヶ丘高校卒業生有志の会・後援：財団法人桜蔭会

ワタミ株式会社 代表取締役社長・CEO

# 渡邊美樹氏講演会「夢に日付を！」に参加しました！

先日母校希望ヶ丘高校の20代、30代の卒業生が中心となって企画した渡邊美樹先輩のチャリティー講演会に私の事務所に来ているインターンの大学生と参加しました。私が尊敬する渡邊美樹先輩は外食産業「和民」だけではなく環境、教育、福祉事業にも進出し、最近では日本経団連の理事にも就任され、テレビ番組の出演依頼も多く、今後の活動が注目されています。カンボジアに小学校を建設するボランティア（NPO法人スクールエイドジャパン）にも理事長として精力的に取り組み、既に52校を建設し、現在2万人の子どもたちが学んでいます（私もスクールエイドジャパンの理事として3月14日渡邊美樹理事長と一緒にカンボジアの小学校の開校式に出席します。帰国後このレポートで報告させていただきます。）

今回の講演では、小学生時代にお母様を亡くし、お父様の会社が倒産するという逆境にあっても社長になる夢を持ち続け実現するまでの道程を飾ること無く素直な言葉で熱心にお話しいただきました。あっという間の2時間でしたが、どんなに困難なことがあってもあきらめず、挑戦する勇気を私たちに与えていただきました。希望ヶ丘高校時代は本ばかり読んでいて学校の勉強をしなかったこと（私も同じでした）や大学卒業後に佐川急便の運転手として1年間休みも無く1日22時間働き続け開業資金300万円を貯めたという想像を絶する苦労話を明るくお話しされていたのが印象的でした。又将来は企業経営だけではなく、教育や環境の分野等幅広く社会や世界の子どもたちのために貢献したいと、さらなる夢に向かって全力で取り組んでいることに多くの方が感銘を受けていました（毎朝4時に起床するそうです）。私もまだまだ努力が足りないと思われられました。以下にインターン生の感想も掲載しましたのでご覧いただければ幸いです。



古川なおきはインターンの学生とともに参加しました。渡邊さんの著書を一度お読みいただければ幸いです。

## 渡邊美樹社長関連の著書紹介

「青年社長」上・下 角川文庫 高杉良著  
 「さあ学校をはじめよう」ビジネス社 渡邊美樹著  
 「社長が贈り続けた社員への手紙」中経出版 渡邊美樹著  
 「新たな『挑戦』」ソフトバンククリエイティブ 渡邊美樹著

### インターン生・神奈川大学 塚本

「こんなにも社会全体のことを考えている大人が他にいるだろうか？」これが渡邊社長のご講演を拝聴した後の私の率直な感想です。古川議員のもとでインターンを始めて8ヶ月、この間、古川議員と共に朝の駅頭にも参加させていただいていますが、朝、駅で会う人達の多くは社会に対してどこか無関心で自分の夢すらあきらめているようにも見受けられます。ところが渡邊社長はどうでしょう？若くして成功者と呼ばれているにも関わらず、さらなる夢の実現のため、また社会全体の幸せのために睡眠時間を惜しんでまで活動していらっしゃるが古川議員です。私には将来政治家として社会に貢献したいという夢がありますが、そうした夢に向かって古川議員に負けないうらい、そしていつか渡邊社長の背中に追いつくくらい突っ走っていきたいと思います。

### インターン生・神奈川大学 笠野

渡邊美樹さんの講演を聴いて、手に汗を握りました。「社長になろう！」と決めてから、何度も苦しく、逃げ出したくなることがあったけれど夢を実現するためには乗り越えなければならぬと思い乗り越えてきた。また、「生きてゆく上で自分さえよければいいなんて考えては絶対にいけない！他人のことも考えることは人として当たり前。」この話がズシリと心に響きました。講演を聴いてからというものの自身の夢のため、また友達やほかの人のためにできることがもっとあるのではないかと自問自答する毎日です。自身を磨くさらなる努力が必要だと感じました。

### ☆渡邊美樹氏プロフィール

1959年神奈川県生まれ。  
 神奈川県立希望ヶ丘高校、明治大学商学部を卒業後経理会社に入社。  
 資本金300万を貯め84年に起業。  
 92年居食屋「和民」を開発。2000年東証一部上場。  
 05年ワタミ（株）へ社名変更。  
 外食の他介護、農業、環境、教育の事業も展開中。  
 その他、郁文館学園理事長、幸会病院会長、  
 NPO法人「スクール・エイド・ジャパン」の理事長でもある。  
 近著「渡邊美樹の夢に日付けを！夢実現の手帳術」（あさ出版）  
 講演や書籍印税などは全てNPOに寄付するなど、  
 経営者として社会貢献への積極的な姿勢も支持されている。

### インターン生・横浜市立大学 角田

渡邊美樹さんの講演会に参加させていただきありがとうございます。関係者の方々にも感謝しています。今回の講演「夢に日付を」はとても有益で楽しく過ごすことができました。まず夢を設定し、そして夢と現実の距離を知ってそこまでを日数でわり、日々やるべき事を明確にするという一連の過程はどんなレベルの目標であっても応用できる素晴らしいものだと思います。なんとなく目標を描いていても目標が遠すぎたり大きすぎたりすると必ず油断が生じてしまうと思います。これを達成するために今日はこれをしようというような明確な動機付けがあれば日々の努力にも身が入ると思います。受験勉強をしながらこのことに気付いたとのことですが、この発想は渡邊さんだからこそ実行できたものだと思います。このことはスポーツでも同じことがいえると思います。私は陸上競技をしていますが、長期目標・短期目標設定、それを達成するための練習の模索、反省、すべてが密接に連携しています。闇雲に続けていると頑張ることが目標になってしまっていて結局何も得られないということがあると思います。ただ「頑張る」で終わらせないために、また、ただの自己満足で終わらないために明確な日々のなすべきことを掲げることが大切だと再確認することができました。またこの日までにあれをしようというような期限付きの目標を設定しようと思います。またこのことは部員の人々にも話そうと思います。また、ワタミグループの経営戦略や事業展開はあまり関連性がないように思えたのですが講演を聞いてすべてが必然だったと思知らされました。安心、安全な食べ物を提供したいという思いから完全有機栽培の作物を作ったり、ごみを減らすために分別を徹底したり生ごみの堆肥化を行ったりすることは世界中の人々から「ありがとう」を言われるためには必ずしなければいけないことだと思います。社会的入院者を介護するために介護医療の分野にも参入したり、教育を変えるために学校を経営したりすることは強い信念がなければできないことだと思います。チャリティー講演で資金を集めカンボジアで学校づくりを積極的に行うことは本当に心からそう思っていないとできないことだと思います。決めたことを徹底的に行うという気持ちの強さが渡邊さんにはあるのだと思いました。講演に参加できて本当に感謝しています。ワタミグループに就職したくなりました。

## ☆古川なおきプロフィール☆☆ 明治大学公共政策大学院在学中！

昭和43年8月31日横浜市生まれ 37才  
 県立希望ヶ丘高校・明治大学卒業  
 横浜銀行勤務後、議員秘書となる  
 平成7年横浜市議員初当選(26才)

平成17年度市民教育常任委員会委員  
 同 大都市行財政制度特別委員会委員長  
 自民党横浜市支部連合会青年局長  
 横浜青年会議所(J.C)

日本動物福祉協会横浜支部支部長  
 鶴ヶ峰商店街協同組合顧問  
 希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員  
 旭区スポーツダンス協会顧問

旭区サッカー協会顧問  
 学校法人 八洲学園 理事  
 NPO法人スクール・エイド・ジャパン理事  
 卓球本間クラブ所属